

## (事業計画書)

### 特定非営利活動法人掛川市民交流研究会

#### 令和5年度事業計画書

#### 1 事業計画

##### (1) 市民活動に関する啓発と活動への参加を誘導する事業「掛川塾」(16年目)

掛川の熟年世代を主体とした市民の方々に、協働によるまちづくりや市民活動へ取り組むための情報提供・啓発・指導教育をテーマとして、活動の企画から実践までを1年間の連続講座「掛川塾」を開催して支援する。既に、これまでの1～15期の卒業生約330名のうち大半が福祉、環境、食と農、防災、文化芸術、自治会、まちづくり協議会等の分野で活躍中である。昨年度15期も10名が卒業して、各々の活動に取り組んでいる。

##### (2) 「第3回ボッチャ普及大会」の実施

障がい者スポーツとしてパラリンピックの正式種目でもある「ボッチャ」はまだまだ認知度が低いですが一昨年は、障がい者・子供・高齢者各1名でチームを作り6チームでボッチャ普及大会を開催し大きい評価を得た。昨年度は、第2回ボッチャ普及大会を開催し、障がい者、子供を含む高齢者約70名(約90%が未経験)の参加を得て盛大に実施することが出来た。掛川市では、最近、地区で開催したり、計画したりするまちづくり協議会もぼちぼち出てきています。そこで今年度は、掛川市民を主体とした誰でも参加できる第3回ボッチャ普及大会を開催しボッチャ人口を増加し、ボッチャの認知度を高め広く普及させ定着する為の一助としたい。

なお大会実施に当たっては、ボッチャが高齢者・子供にとっても楽しいゲーム性を利用し高齢者(65歳以上)・障がい者・子供(小4年生以上中2以下)・在住外国人・子育て中の人(3歳以上9歳未満子)のいずれか1名以上を含め5人(ゲームは3人の団体戦2名は代表者と補助者等で交代可能)によるチーム大会としいろいろなコミュニティに参加(横串を指す)を促した大会とし、将来的には、あらゆるコミュニティから参加できる5名の地域・団体対抗大会を毎年開催し、市民ぐるみで楽しめる共生社会の実現のために寄与できればと思います

#### 2 事業の実施に関する事項

##### 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
①市民活動に関する啓発と活動への参加を誘導する事業	・シニアを主対象の人材育成講座「掛川塾」	4/24～ 2/26 (11回)	たまり～な	143人	掛川塾生 140人	320
②市民活動を行う団体相互及び一般市民との交流・連携を促進する事業	・「第3回ボッチャ普及大会」の実施	10/29	福祉活動館	延べ 90人	参加者 70人	140
③市民活動を行う団体への中間支援事業	・実績なし			人		
④その他、この法人の目的を達成するために必要な事業	・実績なし					